

愛媛県立新居浜病院ニュース

vol.3 平成18年9月発行

発行元 愛媛県立新居浜病院 編集 地域医療連携室 〒792 - 0042 新居浜市本郷三丁目1番1号
代表電話 (0897)43-6161 FAX (0897)41-2900 <http://www.eph.pref.ehime.jp/epnh/>

循環器科が目指すもの



副院長・東予救命救急センター長
西山 誠一

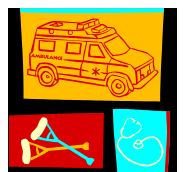
近年、臨床の現場は非常に多様になっていて、患者にとって、自分にとって、病院にとってどのように対応するのが良いのか判断に迷うことが少なくありません。その一方で、近年の医療制度の改革(悪)は深刻な医師不足を招き、特に地方の中堅病院の勤務医に過重な負担を強いる結果になっています。専門性を標榜しながら専門領域以外の診療に時間と労力を取られ疲弊してしまう危険もあります。当院においても状況は非常に厳しいものがあります。循環器科を取り巻く状況も同様です。循環器科は特に診療の幅が広く、専門性が細分化され、かつ、それぞれの分野で活発な研究がなされています。相当に努力しなければ日進月歩の変化についていけません。循環器科医としては小さな専門分野だけで仕事が出来ればストレスも少なく楽しく実績を上げることができますが、当院の循環器科はまず内科医としての仕事をしながら全領域での対応を目指しています。

循環器科が対応する大切な分野の1つは救急医療です。急性冠症候群(ACS)は非常に重篤で病態が急速に変化し治療により予後が大きく変わりますから、必ず救命救急センターCCU(冠動脈疾患集中治療室)に収容し治療します。緊急冠動脈造影を行い、引き続きカテーテルによる治療を行います。当院では放射線技師と看護師の協力で非常に早い時間に治療が開始出来、治療成績も良好です。医師は24時間全員集合体制で臨んでいます。重症の急性心不全もCCUの適応です。また、突然の心肺停止(CPA)症例の救命のため、訓練を消防本部や他の医療機関と連携して行っています。

不整脈の治療には近年大きな変化があります。特にカテーテルアブレーション(電氣的焼灼術)は、まだエビデンスが不十分ですが、飛躍的に進歩しています。当院でも出来るだけ取り入れたいと準備中です。心不全、狭心症、高血圧などの治療方針も大きく様変わりしました。スタチンなど新しい薬の登場で臓器保護・合併症の予防を目指しエビデンスに基づいた治療を行うことが強く求められています。治療の進歩の基には機器や検査の進歩があります。特に、心エコー・心筋シンチ・CT・MRI・連続血管撮影などの画像検査の進歩が大きな貢献をしています。当院ではこれらの全ての検査が可能ですが、特にCTは最新鋭の64列CTが導入され非侵襲的に冠動脈の状態を評価出来るようになりました。冠動脈造影に並ぶ検査法に育って欲しいと願っています。

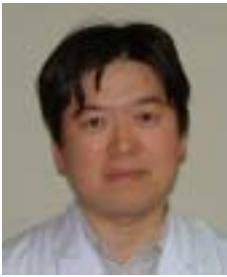
四人の医師で急性期から慢性期までの全ての病態に対応するのは、なかなか大変です。雑用も多い中あまり(?)愚痴もこぼさず頑張ってくれているスタッフに感謝しています。しかし、現状に満足することなく絶えず見直しを行って改善を加えなければなりません。また、高脂血症や糖尿病といった代謝疾患への対応や禁煙を始めとした生活習慣への介入を本格的に実施し一次予防を行うことが大切になって来ます。機器に助けられた最先端の医療を行うことだけが専門性を発揮することではないことを理解し、幅広い医療を提供していきたいと願っています。

平成18年7月12日(水)に愛媛県と新居浜市消防が合同で「消防防災航空隊合同山岳救助訓練」を行いました。当院の医師及び看護師が県の防災ヘリに同乗し、訓練に参加しています。





循環器科の医師をご紹介します。



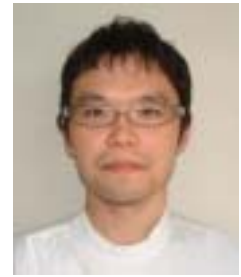
三根生 和明

当院は3次救急病院であり、心臓血管外科もあります。この特徴をいかし、心筋梗塞などの救急疾患の治療を行っています。患者さんの御紹介をお願い致します。また個人的には、日本心血管インターベンション学会の認定医になりました。さらに気を引き締めて治療を行いたいと思っています。



森岡 紀勝

昨年4月より当院循環器科に勤務しています。本年3月から新しいCT装置が当院に導入されましたので、最近は特に心臓CTによる虚血性心疾患の診断に力を注いでいます。今後、循環器疾患の診断・治療で患者様に貢献できるようにがんばっていきたく考えています。よろしくお願いいたします。



坂上 智城

平成16年から当院で勤務しております。循環器科を中心に内科一般を診療しております。東予救命救急センターで、東予地区の救急医療に貢献できるように、がんばっていきたくと思います。よろしくお願いいたします。

ボランティアだより

～病院ボランティアとして、あなたの経験を役立てていただけませんか？～



副院長 辻村 玄弘

ボランティアという言葉を辞書で見ますと、Volunteer: 志願者、有志、篤志家と出ています。わが国では通常、“誰にも強要されない、まったくの自由意志でかつ、無報酬の奉仕活動をする人”という意味で使用されているようです。

活動される方には、なんの義務も無く、なんの得も無い、現社会に蔓延しています功利主義とはまったくの両極端に位置する行為であります。

私どもも、今まで病院内の職員よりボランティアを募り、院内美化に勤める、ささやかな活動を続けてきましたが、数少ない人数と、勤務時間外の限られた時間での活動で本当に言葉のとおり“ささやかな”ものでした。

この度、広く院外にボランティアを募り、通院患者様や入院患者様のお世話をお願いできたらと考えております。どうぞ、時間の余裕、体力の余裕、気持ちの余裕のある方は、このボランティアへの参加をよろしくお願いいたします。

～院内ボランティアの活動風景～



クリスマスコンサート



清掃活動



☆ボランティアを募集しています!

男女不問、資格不問、
18歳以上の方なら
どなたでも結構です。

:0897-43-6161(内線 1256)



皆さん、ご存知ですか？国内では毎日100人の人が心臓疾患による突然死で亡くなっています。心臓突然死の7～8割が心室細動と呼ばれ、心臓が規則的なリズムを失い、酸素を全身に運ぶ血液の流れが停止した極めて危険な状態と言えます。心室細動は発生から1分経つごとに、救命できる確率が7～10%減っていくと言われています。その為、一刻も早く除細動器と呼ばれる機械で心臓に電気ショックを与える必要があります。

これまでは、除細動器を使用し電気ショックをかけるという行為は医師が行なうものとして考えられていましたが、早期の除細動が必要ということで、医学的判断が要らないように全自動化された「AED」と呼ばれる除細動器に限っては無資格者でも使用していいという通達が出され、2004年7月1日から一般市民でも「AED」が使えるようになりました。

病院内においても、目の前で突然人が倒れることがあります。

「意識がない！呼吸をしていない！脈がない！」

こんな時、病院職員である私たちに出来ることは、

「気道確保・人工呼吸・心臓マッサージ・AEDを用いた除細動」といった適切な処置です。

また、県としても多くの住民の命を不測の事態から守るために、身近な場所に「AED」の設置を検討しており、県立新居浜病院にも年度末には整備する予定になっています。

そこで、県立新居浜病院では、職員全員を対象とした「心肺蘇生法」の研修会を毎月1回行なっています。研修会は、これまでに心肺蘇生の研修を受けた医師や看護師が、実技を中心とした指導を行なっています。参加者の職種は様々で、はじめて「AED」に触れたという職員もいますが、研修終了後、忘れない間にもう一度参加しようと意欲を見せています。このように職員全員が、急性期病院で働くスタッフとして、来院者の急変に備えて日々研鑽しています。

なお、一般の方が、意識、呼吸、脈のない患者に遭遇した時にどうすればよいのかについては、次号でご紹介する予定です。

研修会の風景



～地域医療連携室利用のご案内～

待ち時間の短縮や効率的な治療を推進するため、紹介患者様のFAXによる診療予約を承っておりますので、ぜひご利用ください。

FAXの受付時間は平日午前8時30分から16時30分となっております。受診希望日の前日までに「診療情報提供書(紹介状)」をFAX送信してください。診療予約票を返信いたします。

なお、受診日当日の予約はございませんので、ご了承ください。予約がない場合、他の予約患者様の合間の診察となり、待ち時間が長くなりますので、前日までの予約にご協力頂きますよう、お願い申し上げます。

ご不明な点は、地域医療連携室までお問合せください。

地域医療連携室 :0897-31-8868(直通) FAX:0897-31-7051(専用)

外来各科診療予定表

(平成 18 年 9 月 1 日現在)

受付時間 午前8時30分から11時まで、午後1時30分から4時まで **診察時間** 午前は9時から、午後は2時から

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	西山誠一	森岡紀勝	西山誠一	西山誠一	三根生和明
		近藤誠司	田村達司郎	遠藤慎治	近藤誠司	遠藤慎治
		腎・高血圧 赤松明	呼吸器 塩出昌弘	循環器 森岡紀勝	呼吸器 塩出昌弘	田村達司郎
	午後	総合外来 越野雅夫	総合外来 越野雅夫	総合外来、腎・高血圧 赤松明	総合外来 越野雅夫	総合外来 越野雅夫
		呼吸器 田口禎一郎	肝炎 近藤誠司	坂上智城	総合外来 第1・2 赤松明 第3・4・5 越野雅夫	循環器 西山誠一 一般内科 坂上智城
		呼吸器 塩出昌弘	一般内科 赤松明	田村達司郎		
		循環器・一般内科 三根生和明		循環器 三根生和明		
小児科	午前	岡本健太郎	第1・3 田内久道 第2・4 岡本健太郎 第5 千阪綾	千阪綾	千阪綾	第1・2 千阪綾 第3・4・5 岡本健太郎
		千阪綾	予防接種 または健康診断 (千阪綾)	予防接種 または健康診断 (岡本健太郎)	第1・3アレルギー外来 (楠目和代) 第2・4・5 予防接種 または健康診断 (岡本健太郎)	循環器外来 (松田修)
	午後	千阪綾	岡本健太郎	専門外来(岡本健太郎)	岡本健太郎	第1 岡本健太郎 第2・4 手塚優子 第3・5 千阪綾
		予約外来(岡本健太郎)	予約外来(千阪綾)	予防接種(千阪綾)	予約外来(千阪綾)	
外科	午前	矢野守	矢野守	延原研二 上田重春	喜安佳人	矢野守
	午後	手術	勝原和博	延原研二 乳腺・甲状腺専門外来	手術	山本洋太
整形外科	午前	新居大	加藤大輔	加藤大輔 (腰痛外来含む)	新居大 (リウマチ外来含む)	加藤大輔
		平尾文治		新居大	平尾文治	
	午後	ギプス等	手術	平尾文治	検査等	手術
脳神経科	午前	白石俊隆	手術	白石俊隆	白石俊隆	田中英夫
		齋藤正裕		田中英夫	田中英夫	齋藤正裕
	午後		手術			
心臓血管科	午前	北條禎久	井村真里	手術	北條禎久	井村真里
	午後			手術		
皮膚科	午前	石丸崇史	石丸崇史	石丸崇史	石丸崇史	石丸崇史
	午後	石丸崇史	手術		手術	石丸崇史
泌尿器科	午前	辻村玄弘	天野慎二	辻村玄弘	辻村玄弘	天野慎二
	午後	手術	検査・処置	検査・処置	手術	
耳鼻咽喉科	午前	横井隆司	横井隆司	横井隆司	横井隆司	横井隆司
	午後	手術	横井隆司	手術		横井隆司
放射線科	午前					
	午後		吉岡真二		山本浩司	
麻酔科		休診				

小児科の予約外来、専門外来(アレルギー外来、循環器外来含む)、予防接種、健康診断は事前予約制となっております。

泌尿器科の午後診につきましては、手術・検査等で休診や担当医が交代することがありますので、お電話にてご確認ください。



愛媛県立新居浜病院

代表電話(0897)43-6161